一般動詞の過去形の導入『なんの時間？』授業案（3つの文で教科を当て、休んだ友だちに「きょうのクラス」メモを書く）

英語教材ラボ

過去形を覚えるとちゅうでは、goed・eated のような形がよく出ます。この授業では、きまりの説明より先に、意味の分かる文をたくさん聞かせます。We で始まる3つの文で「きのうの、なんの時間？」を当てるクイズから入り、play と played・go と went を並べて形を確かめ、その日に休んだ友だちへ「きょうのクラス」メモを書いて終わります。かぜで休む人が増える冬の授業です。

この教材で解決できる悩み

- -ed だけを覚えて、I goed to the park.／I eated lunch. と書く
- 3単現の s を残して、He playeds tennis.／He wents to school. と書く
- yesterday を入れても、動詞をそのままにする（I play tennis yesterday.）
- 過去の形を、自分のことで使う場面が無い

教材の概要

項目	内容
対象	中学1年（NEW CROWN 1 Lesson 7。SUNSHINE 1 PROGRAM 9／Here We Go! 1 Unit 7／NEW HORIZON 1 Unit 9／BLUE SKY 1 Unit 9 でも）
文法項目	一般動詞の過去形（肯定文）：規則動詞（-ed）と不規則動詞
形式	授業案A4（教科当てクイズ6問・教科の英語の表つき）
所要時間	50分×1コマ
準備物	印刷のみ（投影版はプロジェクタ）・小さなカード（1人1枚）・きのうの時間割（黒板に書く）

授業の流れ（50分）

導入：なんの時間？クイズ（12分）

はじめに日本語で場面を言います。「きのう、あるクラスで、ある授業がありました。先生が英語で3つ言います。3つ目まで聞いてから、どの授業かの札に手を挙げてください」。札を4つ並べ（投影版は画面の下・紙なら黒板）、3文を1文ずつ読みます（1つ目と2つ目で1つずつ消え、3つ目で決まる）。答えのたびに3つ目の文を板書し、消さずに残します。another room（ほかの教室）・schoolyard（運動場）・stopwatch（ストップウォッチ）・experiment（実験）・history（歴史）は、その文を言う直前に板書します（先にまとめて書くと答えが見える）。体育の札は、運動場や体育館での実技の時間です。この時間は形の説明をしません。

- Q1. We went to another room.／We made something.／We ate it at the end of class.　札：美術／家庭科○／国語／音楽
- Q2. We listened to music.／We sang a song.／We played the recorder.　札：英語／数学／体育／音楽○
- Q3. We went to the schoolyard.／We used a stopwatch.／We ran fifty meters.　札：体育○／社会／美術／理科

- Q4. We used water.／We used fire.／We did an experiment.　札：英語／家庭科／理科〇／美術
- Q5. We sat at our desks.／We read a story.／We learned new kanji.　札：英語／体育／社会／国語〇
- Q6. We used a pencil.／We looked at a map.／We studied history.　札：数学／社会〇／体育／英語

NEW CROWN では、Lesson 4 で I went to ～. を先に使っています。Q1 の答えのあとに「Lesson 4 で I went to ～. と言ったね」と一言つなぎます。Q5 の read は、つづりがそのままで音だけ変わります（/red/）。2回目にはっきり読み、「いつもの read と音がちがう？」と聞きます。

気づき：どこが変わった？（8分）

板書に2文ずつ並べ、1組ずつ問います。

- We play soccer every Wednesday.／We played soccer yesterday.―どこが変わった？（play→played）
- We go to the gym every Monday.／We went to the gym yesterday.―どこが変わった？（go→went）

きのうのこと・もう終わったことは、動詞を過去の形にします。黒板に残したクイズの3つ目の文6つを、-ed がつく動詞（played・learned・studied）と、形が変わる動詞（ate・ran・did）に分けます。studied は y を i にかえて -ed、used は e で終わるので d だけです。-ed の音は、聞こえたとおりにまねます（played・learned は「ド」、looked は「ト」）。もう1つの音（visited の「イド」）は次の時間です。最後に He played tennis. を板書して、「s はどこへ行った？」と聞きます。過去の形は、主語が I でも he でも同じです（He plays は He played になり、s はつかない）。

聞き合い：どの時間？当てっこ（15分）

黒板に、きのうの時間割を書きます（1 English・2 math・3 P.E. のように。月曜なら金曜の時間割で on Friday）。こう始めます。

”Now it’s your turn. Choose one class from yesterday. Say two things with We. Your partner guesses the class!”

ペアで、B が時間割から1つ選び、その時間にしたことを We ～. で2つ言います（We used a ruler. We studied graphs.）。A は教科を当てます（Math? – Yes!）。A は B がどの時間を選んだかを知らないので、本当の当てっこになります。2回ずつで役を交代し、相手を替えてもう一度（7分）。最後に全体で3人に出題してもらい、黒板に We ＋過去の形の文を3つ残します（8分）。

机間で見るのは、We goed／We play（形が変わっていない）と、-ed の読み方。話すのは授業でしたことだけにします。だれかの失敗は話題にしません。

始めの一言と出口：「きょうのクラス」メモ（12分）

こう始めます（休んでいる人がいれば、その人の名前で）。

”Ken stayed home today. Let’s tell him about our classes!”

形を板書します（Dear ～,／Today we had ～.／In ～, we ～.／In ～, we ～.／See you soon!）。小さなカードに、きょうここまでの授業から2つを選んで書きます（Today we had English and math. In English, we did a quiz. In math, we studied graphs.）。きょうのことでも、もう終わった授業は過去の形です。休んだ理由には触れません。

本物にする一手は、読む相手を、その日の授業を知らない人にすることです。休んでいる人がいれば、先生が全部読んでから1枚を選び、担任の先生に連絡帳と一緒に届けてもらいます。長く休んでいる生徒へは、担任の先

生と相談してから届けます。休んでいる人がいない日は、時間割のちがう隣のクラスの友だちか ALT にあてて書き、先生が渡します。教室に「お休みの人へ」の封筒を置き、このあと休む人が出た日には、日直が英語で2行を書く係にします（日本語の連絡と一緒に）。

まとめ（3分）

板書のきまりを全員で読み、メモを1枚だけ読み上げて終わります。次の時間は、Did you ～? と didn't（疑問文と否定文）へ進みます。

定着・受験への接続

入試の英作文では、日記やメールで週末や休みのことを書く問いに、過去形がそのまま出ます（Last Sunday, I went to the zoo with my family.）。読み物の多くも過去形で書かれています。不規則動詞は、巻末の表で覚えるのと合わせて、この時間のように文の中で何度も聞き、使う機会を作ります。次の時間の Did you ～?・I didn't ～. は『週末の1枚』の授業案、うそを1つまぜた日記で過去形を使う時間は『うそ日記』の授業案です。

投影版パワーポイント（Premium）

導入のクイズ6問のパワーポイント（話者ノートつき）。Premiumのファイルです。

教科の英語とメモの文（当てっことメモに使う）

教科	英語	メモの文（例）
国語	Japanese	We read a story.
数学	math	We studied graphs.
理科	science	We did an experiment.
社会	social studies	We looked at a map.
音楽	music	We sang a song.
美術	art	We drew pictures.
保健体育	P.E.	We played basketball.
技術・家庭	technology／home economics	We made a box.／We cooked rice.
英語	English	We learned new words.

学校・授業での利用は自由です（再配布・販売はご遠慮ください）